

第5回 建設検討委員会での発言の整理

資料2

※セルを配色したものは、発言を受けて施設計画に反映したものの。

諸室		
No	委員発言	市の考え、回答
1	浴室は、男性用・女性用と決まっているか。	現時点では、男女入替にも対応可能なように、男女分けせず同じ浴室を計画しています。
2	教養娯楽室の南側に位置する更衣室はどのような人が使う想定か。	機能回復訓練室で運動される方をはじめ、創作室での作業のために着替える方など、施設全体の利用者に向けた更衣室を想定しています。
3	ステージ横の控室を利用される方の出入りが光庭側から見えるのは良くない。	目隠しのための扉を設置します。
4	事務室から施設全体が見渡せるように、扉の位置を変更し、カウンターを伸ばすなど対応はできないか。	防災盤の設置位置を変更し、カウンター部分を増やし、見通しのきく計画とします。
5	脱衣室のロッカーについて、幅が狭すぎても使いづらい数が多すぎても混雑の原因となる。4段ではなく2段ロッカーにする等適切な計画として欲しい。	浴室の最大利用人数を考慮し、今後検討していきます。
6	会議室と多目的室の壁面はプロジェクターを投影できるようにすることで、使い勝手が良くなると思われる。	会議室と多目的室の壁面にはホワイトボードクロスを設置する計画とします。
7	パソコンを設置される予定はあるか。	情報コーナーにカウンターを設け、パソコンを4台分設置可能なスペースを想定しています。
8	脱衣室について、女性の場合は髪を乾かすドライヤーが少なく混雑する傾向がある。ドライヤーは5台程度設置し利用できる計画を検討して欲しい。	現時点では、男女入替にも対応可能なように、男女分けせず同じ浴室を計画しています。限られた敷地で設置できる洗面台の数は男女それぞれ3台ずつであり、それに合わせコンセントを男女それぞれ3ヶ所6口設ける計画とします。

避難経路、避難所		
No	委員発言	市の考え、回答
9	敷地北側の市道に抜ける避難動線を計画する必要はないか。	現時点では、東または西への避難経路を想定しています。
10	災害時避難所として運営する予定はあるか。	既存の老人福祉センター同様、福祉避難所として指定を受ける計画をしています。
11	佐久間川が隣接しているが、避難所とする上で問題はないか。	治水対策として、佐久間川の改修や貯留施設を造る計画であり、避難所とする上で問題はないと考えています。

貯留施設		
No	委員発言	市の考え、回答
12	バスロータリーに記載のある調整池は、一部切り下げて設置する予定か。	地下埋設型の貯留施設として計画しています。

ゾーニング		
No	委員発言	市の考え、回答
13	基本構想の時点からゾーニングや動線計画が変わっているが、変更となった経緯を教えて欲しい。	用地測量を実施し、敷地に関する諸条件を整理していく中で、基本構想時に比べ、建物の建築可能範囲が小さくなりました。基本構想でご検討頂いてきた内容を尊重しながら、制約条件の中で実現できる建築計画を検討した結果、現在の配置計画となりました。また、浴室の配置については、制約条件を満たす形で、利用者目線に立ちながら落ち着きのある快適なリラクゼーションゾーンを実現するため、現在の配置計画としています。